

紫磨園在宅サービスセンターだより

平成19年11月号

手作りリース

毎月、講師の先生をお招きして行っている紙粘土細工。今回はクリスマスに向けて、リース作りを行いました。

最初に、粘土を長く伸ばして、リースの土台となる輪を作っていきます。「あつ、粘土にヒビが入っちゃった。」と水を付けながらの丁寧な作業となりました。土台が完成したら、花や葉っぱなどの飾りを作っていきます。最後に、仕上げの色塗

りと、ニス塗りを行います。いと完成！皆さんに「孫にあげようかしら。」「玄関に飾らなくちゃ。」と話されている方も。

今年のクリスマス、ぜひ手作りのリースをご自宅で飾ってくださいね！

「書道」の秋

紫磨園では、午後の活動に「書道」の時間を設け、展示をしております。

得手不得手関係なく、皆さん思い思いの作品を自由に作っており、どれもこれも個性あふれる力作です。

さて、今回のお題は「秋」。「秋祭り」「りんご」「夕日」「秋深し隣は何をする人ぞ」。皆でそれぞれの秋をしたため、秋模様一色。ご来園の際は是非ご覧下さいね。

救命講習

職員対象に普通救命救急講習を行いました。

応急手当の目的は救命、悪化の防止、苦痛の軽減を念頭におき救急車の到着までの心肺蘇生、AED（自動対外式除細動器）使用法を勉強し、必要性を痛感しました。AEDが紫磨園に設置してあるのを見ることがありますか？救命の為であれば一般市民でも使えるんですよ！

